



# 2022年12月期 第2四半期 決算説明会

(2022年8月26日)

千代田インテグレ株式会社  
(東証スタンダード：6915)

## 2022年12月期 第2四半期連結業績

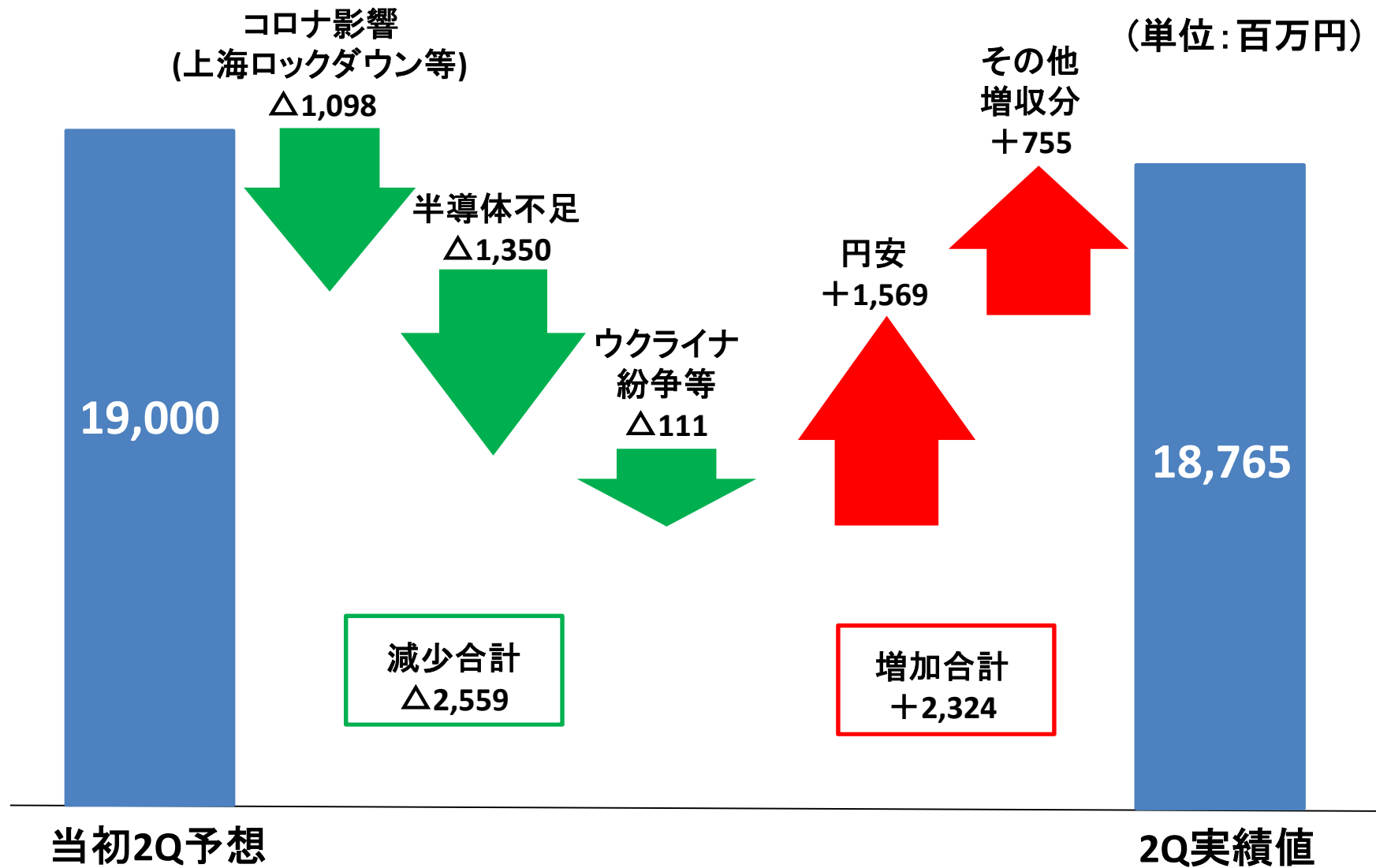
	2021年	2021年	2022年	増減額		増減率	
	実績 (構成比)	収益認識基準 適用後	実績 (構成比)	収益認識基準 適用前	収益認識基準 適用後	収益認識基準 適用前	収益認識基準 適用後
売上高	20,799	19,632	18,765	△ 2,034	△ 867	△9.8%	△4.4%
売上総利益	4,458	4,424	4,483	25	59	0.6%	1.3%
	21.4%	22.5%	23.9%				
営業利益	1,466	1,432	1,262	△ 204	△ 170	△13.9%	△11.9%
	7.0%	7.3%	6.7%				
経常利益	1,671	1,671	1,787	116	116	7.0%	7.0%
	8.0%	8.5%	9.5%				
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,127	1,127	1,332	205	205	18.2%	18.2%
	5.4%	5.7%	7.1%				
為替レート /US\$	107.82	107.82	123.14				

半導体等の部品需給逼迫やサプライチェーンの混乱、資源価格の高騰などにより、依然として先行きが不透明な状況が続きました。

## 当第2四半期連結業績のポイント

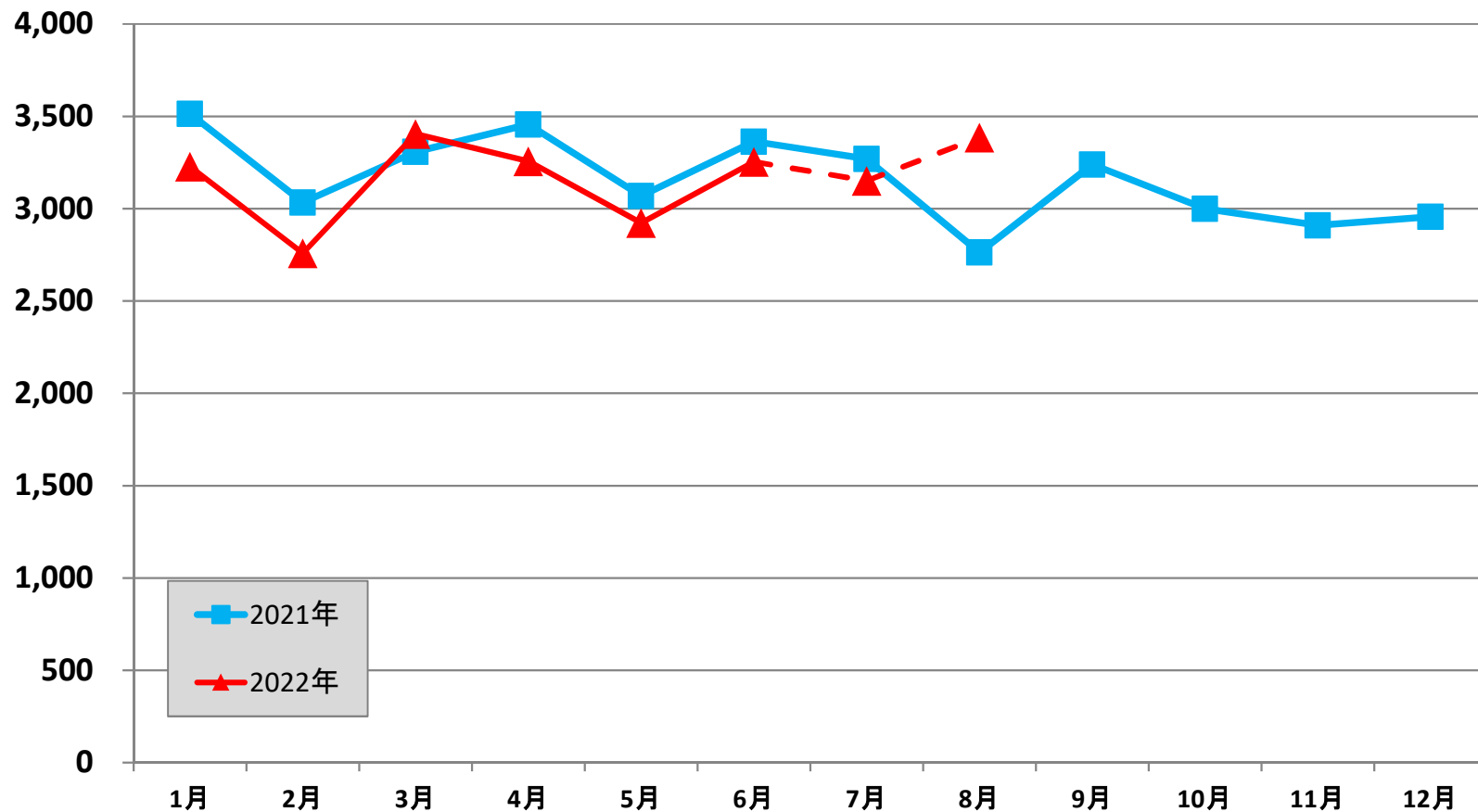
<p>売上高</p>	<p>前期比20.3億円減収            ✓ 収益認識基準適用による影響額      △11.7億円            ✓ 為替の影響額      +14.8億円            ✓ 業種別純増額      △23.4億円            （OA機器△2.2億円、AV機器△17.1億円、            自動車+3.0億円、通信機器△5.7億円、ゲーム機器など△1.4億円）</p>
<p>営業利益</p>	<p>前期比2.0億円減益            ✓ 収益認識基準適用による影響額      △0.3億円            ✓ 為替の影響額      +3.0億円            ✓ 売上総利益      △4.2億円（売上高減少による）            ✓ 販管費の増加により      △0.5億円</p>
<p>親会社株主に            帰属する            当期純利益</p>	<p>前期比2.0億円増益            ✓ 為替差益      +2.7億円            ✓ 固定資産売却益（旧本社売却に伴う利益）      +1.0億円            ✓ 法人税等の増加      △0.4億円</p>

# 連結売上高 増減要因



## 連結の月次売上高の傾向

(単位:百万円)



※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記グラフは同基準等適用後の数値となっております。

## セグメント別業績（日本）

単位： 百万円	2021年	2022年	増減額	増減率
外部顧客売上高 (適用後)	4,583 (4,409)	4,591	8	0.2%
セグメント間の 内部売上高 (適用後)	1,933 (2,285)	1,992	59	3.1%
合計 (適用後)	6,517 (6,694)	6,584	67	1.0%
営業利益 (適用後)	△79 (260)	120	199	—
営業利益率	—	2.6%		

※日本地域には国内子会社 1 社が含まれています。

※2022年より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

AE機器向けは大幅に伸長したものの、  
他分野は半導体不足の影響を少なからず受けました。

## セグメント別業績（東南アジア）

単位： 百万円	2021年	2022年	増減額	増減率
外部顧客売上高 (適用後)	7,872 (7,830)	6,959	△ 913	△ 11.6%
セグメント間の 内部売上高	162	235	73	45.1%
合計 (適用後)	8,034 (7,993)	7,194	△ 840	△ 10.5%
営業利益 (適用後)	637 (623)	699	62	9.7%
営業利益率	8.1%	10.0%		

※2022年より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

OA機器向けは堅調に推移したものの、  
AV機器向けが落ち込みました。

## セグメント別業績（中国）

単位： 百万円	2021年	2022年	増減額	増減率
外部顧客売上高 （適用後）	6,101 (5,809)	5,263	△ 838	△ 13.7%
セグメント間の 内部売上高	591	499	△ 92	△ 15.6%
合計 （適用後）	6,692 (6,400)	5,763	△ 929	△ 13.9%
営業利益 （適用後）	577 (573)	469	△ 108	△ 18.7%
営業利益率	9.5%	8.9%		

※2022年より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

上海ロックダウンや半導体不足の影響を受けて  
AV機器・通信機器向けが減少しました。



## セグメント別業績（その他）

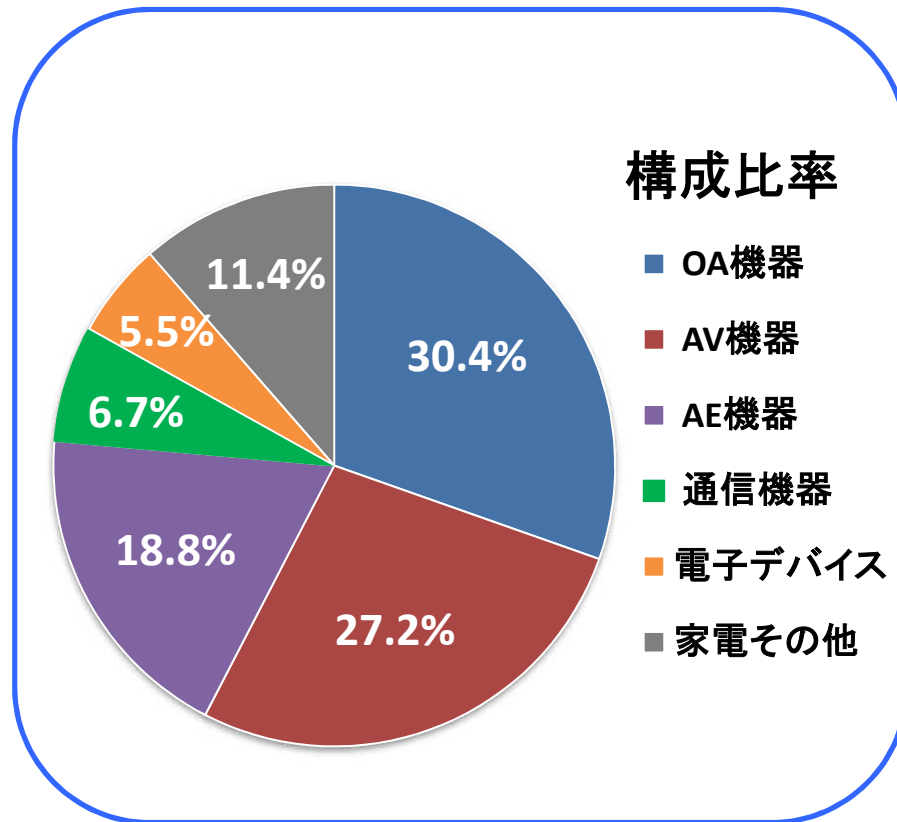
単位： 百万円	2021年	2022年	増減額	増減率
外部顧客売上高 (適用後)	2,242 (1,582)	1,951	△ 291	△ 13.0%
セグメント間の 内部売上高	63	19	△ 44	△ 69.8%
合計 (適用後)	2,306 (1,646)	1,971	△ 335	△ 14.5%
営業利益 (適用後)	49 (44)	25	△ 24	△ 49.0%
営業利益率	2.2%	1.3%		

※2022年より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

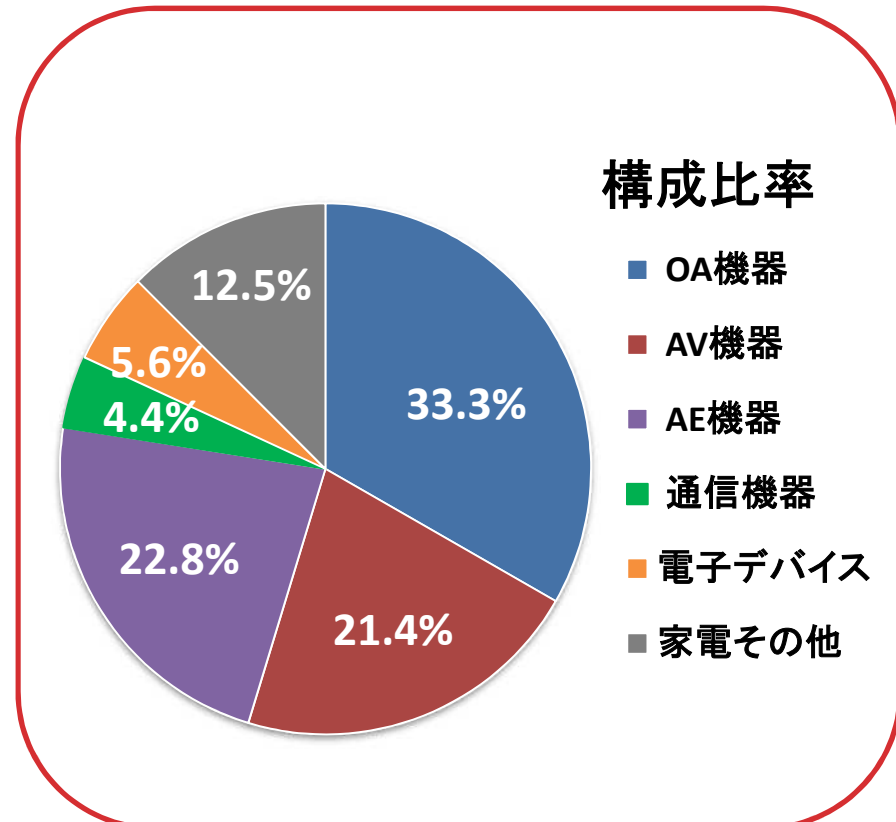
AE機器向けは引き続き好調を維持したものの、  
AV機器向けは収益認識基準の適用により減少しました。

## 売上高に占める主要業種の構成比（連結）

2021年



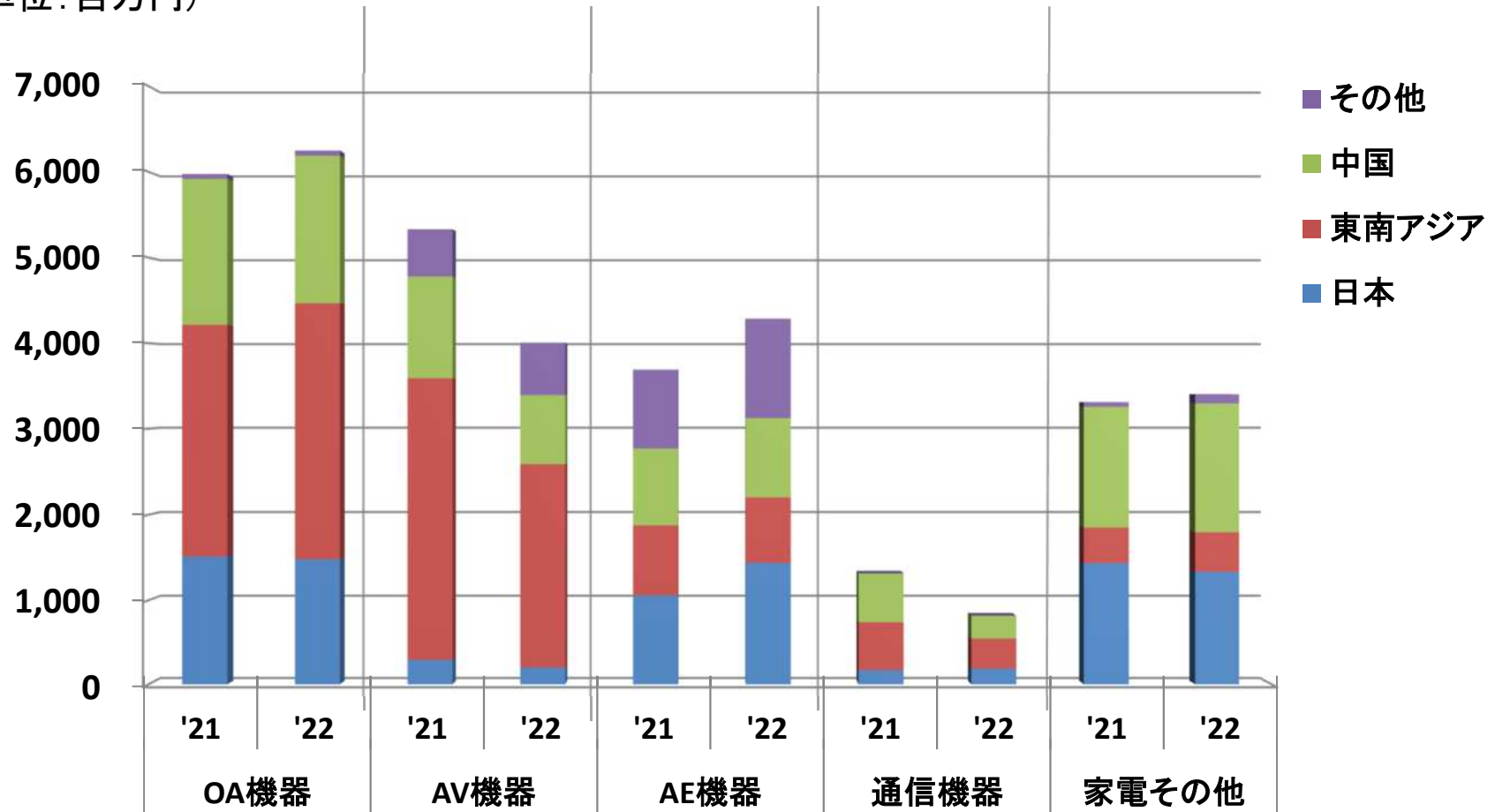
2022年



※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記グラフは同基準等適用後の数値となっております。

## 業種別売上高の比較（連結）

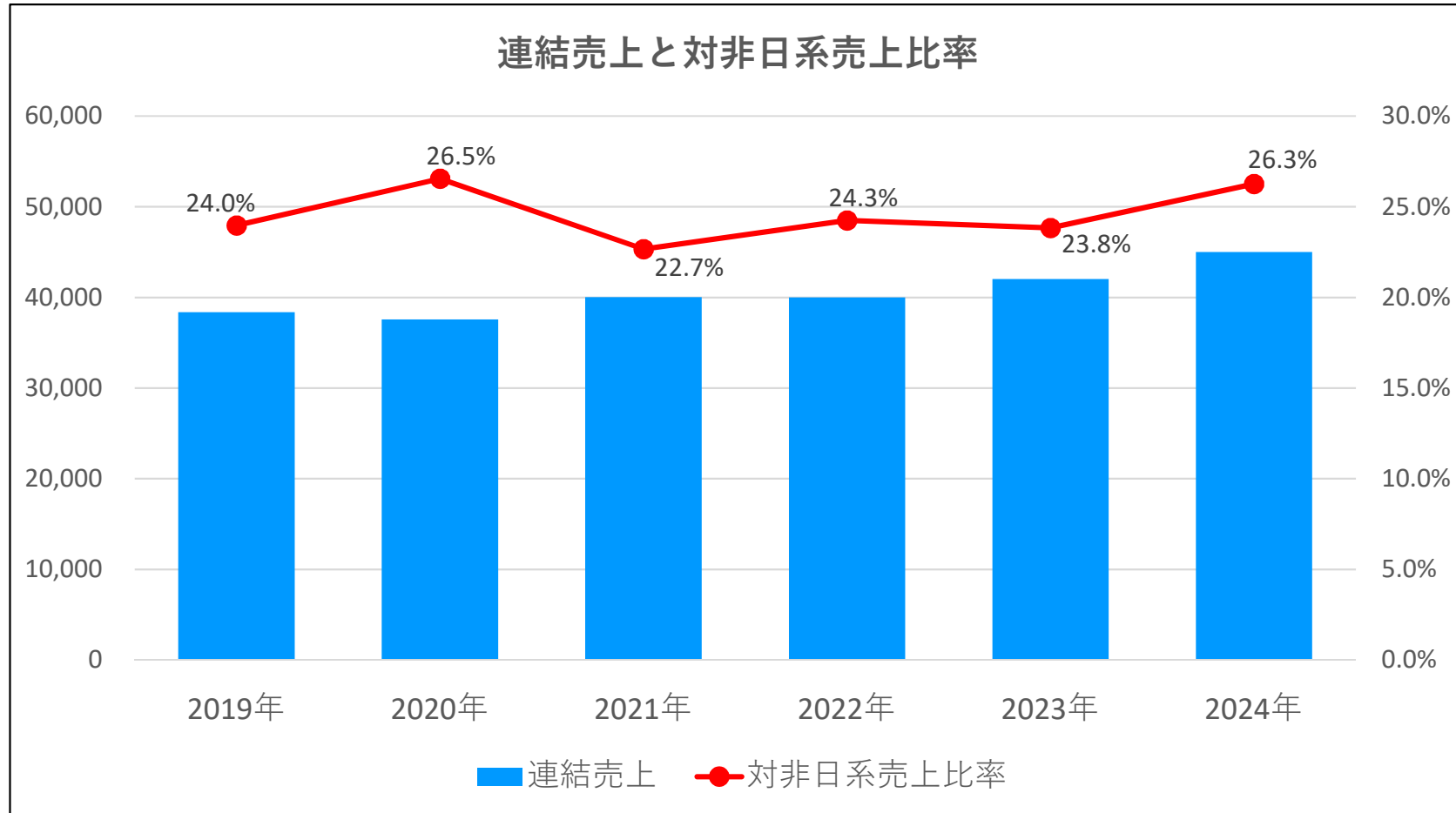
（単位：百万円）



※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記グラフは同基準等適用後の数値となっております。

## 連結売上と対非日系売上比率

(単位:百万円)



※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記グラフは2022年から同基準等適用後の数値となっております。

## 設備投資と減価償却費

単位：百万円		2021年 通期実績	2022年 第2四半期	2022年 (通期予測)
設備投資	日本	881	569	800
	海外	608	324	1,000
	合計	1,489	893	1,800
減価償却費		1,375	746	1,300

### 2022年第2四半期の主な設備投資

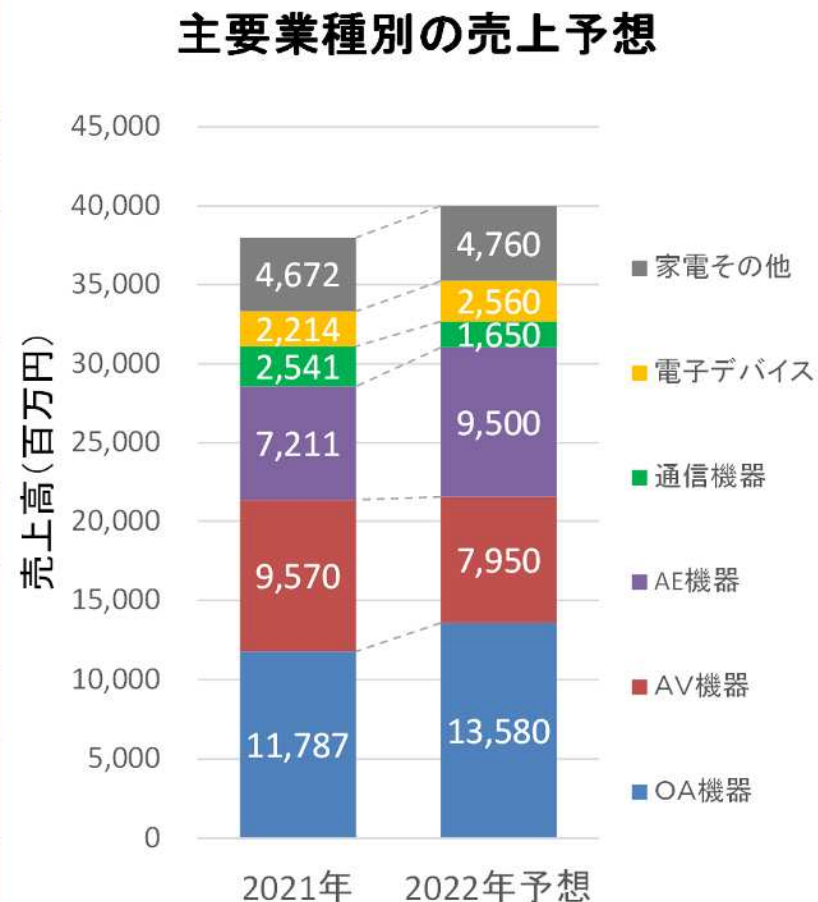
- ・機械設備 : 393百万円
- ・土地建物 : 400百万円

### 2022年の設備投資(下半期の予定)

- ・機械設備 : 400百万円
- ・土地建物 : 500百万円

## 2022年12月期 連結業績見通し

	2021年	2022年
単位： 百万円	実績 (構成比)	予想 (構成比)
売上高 ( <small>○</small> )は収益認識基準適用数値	40,006 (37,995)	40,000
営業利益 ( <small>○</small> )は収益認識基準適用数値	2,696 (2,619)	2,700
	6.7%	6.8%
経常利益	3,024	2,800
	7.6%	7.0%
親会社株主に 帰属する純利益	2,398	2,100
	6.0%	5.3%
為替レート/US\$	109.90円	128.00円



※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用するため、上記グラフは同基準等適用後の数値となっております。

## 2022年12月期 マイナス要因

要因	上半期	下半期予想	通期予想
コロナ影響 (上海ロックダウン)	売上 △11.0億円	売上 △6.1億円	売上 △17.1億円
半導体不足	売上 △13.5億円	売上 △9.9億円	売上 △23.4億円
ロシア・ウクライナ 情勢による影響等	売上 △1.1億円	売上 △1.2億円	売上 △2.3億円
売上計	△25.6億円	△17.2億円	△42.8億円
材料費高騰	営業利益 △0.5億円	営業利益 △1.3億円	営業利益 △1.8億円

## 利益配分に関する基本方針

2022年12月期から2024年12月期までの3期について、  
自己資本利益率（ROE）向上を意識し、

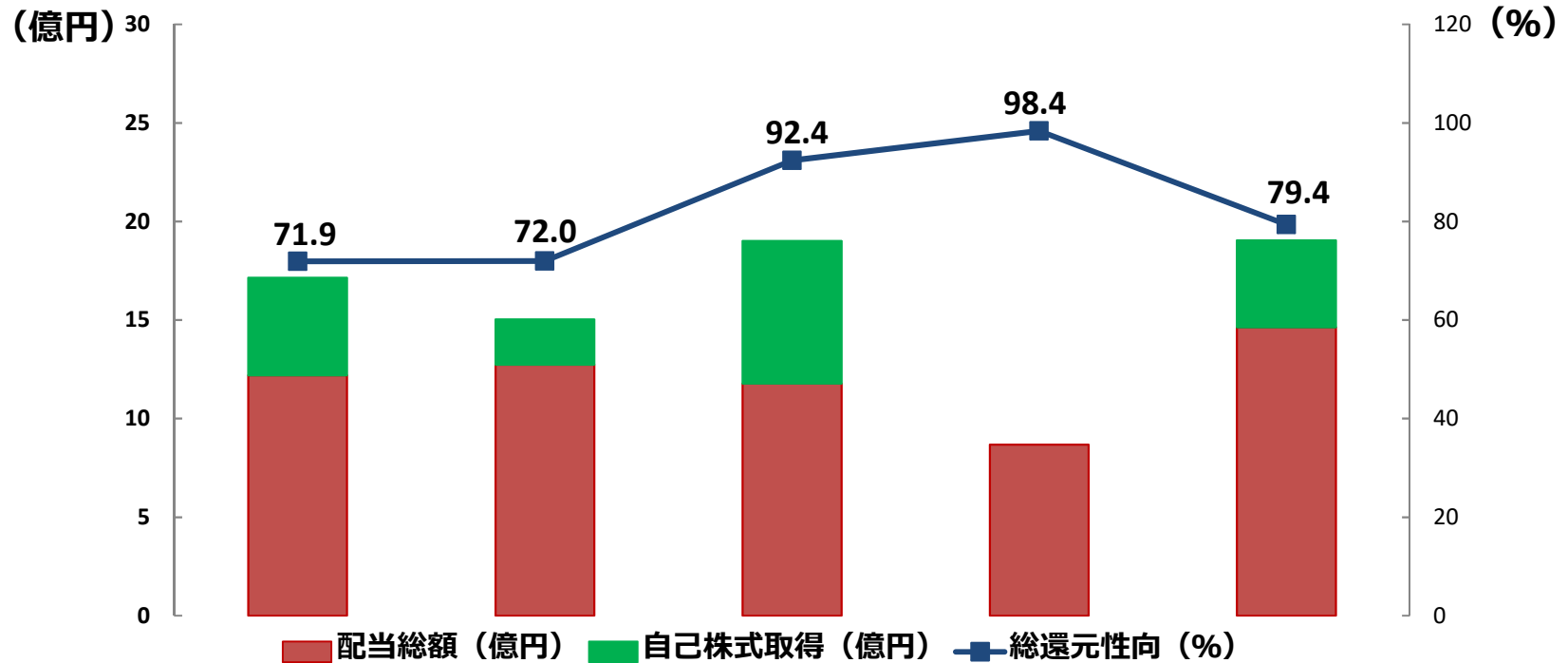
①配当性向は50%以上を目処

②株価水準や市場環境等を勘案しながら、総還元性向120%を目処とした  
自己株式の取得を機動的に実施

決議日	内容		実行		備考
	株数	金額(百万円)	株数	金額(百万円)	
5/12	250,000	516	250,000	516	ToSTNeT-3
6/9 (6/10~12/31)	400,000	1,000	199,700	388	ToSTNeT-3
			22,300	43	市場買付け (7月末時点)
累計	650,000	1,516	472,000	947	発行済株式総数の 3.48%



# 株主還元の様況



	'17.12月期	'18.12月期	'19.12月期	'20.12月期	'21.12月期	'22.12月期 (予想)
期末配当 (円)	95	100	95	70	120	未定
配当総額 (億円)	12.19	12.73	11.78	8.68	14.64	-
配当性向 (%)	51.7	61.4	58.2	98.4	61.8	-
自己株式取得 (億円)	4.96	2.3	7.24	0	4.41	-
総還元性向 (%)	71.9	72.0	92.4	98.4	79.4	-

## 本資料の取扱上のご注意

本資料で記述されている将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

その見通しは世界経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等により変動することがあり得ます。

実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性もありますことをご承知おきください。